

## 「ダイバーシティ研究会」の開催状況について

地方自治のダイバーシティ化を制約している現状と課題に関し、女性や若者の政治参加を実証的に考察するとともに、先進事例から教訓を引き出し、2023年の統一地方選における自治の担い手の多様化を展望し、2021年度に「ダイバーシティ研究会」（主査＝山崎幹根・北海道大学大学院教授）を設置しました。

本研究会の2021年度の活動は以下のとおりです。

### 【2021年度】

#### （1）第1回研究会

- 日 時 2021年4月8日（木）
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内 容  
鼎談「地方自治体がめざすべき多様性社会とは 女性地方議員経験者が語る課題」  
話し手：菅原文子 氏（元・南幌町議会議員）  
宮下裕美子 氏（元・月形町議会議員）  
聞き手：山崎幹根 氏（北海道大学公共政策大学院教授  
／当研究所副理事長）

→ 本鼎談の記録は、所報2021年6月号（第629号）に掲載しました。  
鼎談「地方自治体がめざすべき多様性社会とは 女性地方議員経験者が語る課題」

#### （2）第2回研究会

- 日 時 2022年3月11日（金）
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内 容  
鼎談「男女がともに担う労働運動をめざして：現状と課題」  
話し手：小倉佳南子 氏（連合北海道総合政策局 局長）  
大村さやか 氏（自治労北海道本部女性部長）  
聞き手：馬場香織 氏（北海道大学大学院法学研究科准教授）

→ 本鼎談の記録は、所報2022年6月号（第641号）に掲載予定。

※ 講師等の所属・役職名は研究会開催当時のものです。

以上